「子どものための学校事務」116号

特集１：「お金がなくても学校へ行きたい」に応える社会に

特集２：学校での器物破損をめぐって

お金がなくても学校へ行きたい

○「お金の心配をさせない学校づくり」
　－あなたはどう考えますか？
○震災から見えてくる貧困－２つの集会から
　「子どもの貧困」は他人事ではありません

学校でガラスが割れたら どうしていますか？－公費で修理 or 弁償？

ちょっと考えてみませんか
▷弁償させるのは教育的指導か？
▷法律上、保護者に弁償させて良いの？
▷器物破損は子どものメッセージ？
▷公費が少ないからしかたがない？

目　　次

特集1:「お金がなくても学校へ行きたい」に応える社会に

■座談会
『お金の心配をさせない学校づくり』を読んで
■第25回教育財政シンポに参加して
■就学援助制度を、学びを支えるセーフティネットに①
■震災があぶり出した貧困
－反貧困世直し大集会2011－
■『お金の心配をさせない学校づくり』執筆後の願い
－中学校部会を開きたい－

特集2:学校での器物破損をめぐって

■特集にあたって
■喜怒哀楽をメールで交流
■学校管理下の損害賠償をめぐって
■「教育指導としての弁償問題」を考える

■子育て・教育を子どもの権利の視点から考えよう
－第25回日本民教連研究交流集会－
■福島大会in神奈川の還流集会
■私の事務だより
■3．11各地からの報告
反貧困世直し大集会2011で報告して

2012年3月22日発行
A5判　64ページ
500円　（送料160円）

編集・発行　全国学校事務職員制度研究会

注文はこちらへ

■ http://www.bekkoame.ne.jp/ha/seidoken/
（「制度研」で検索できます）
■ E-mail seidoken@ha.bekkoame.ne.jp

■ 神奈川県横浜市立すすき野中学校
植松直人
〒２２５－００２１
神奈川県横浜市青葉区すすき野３－４－３
TEL 045-901-5896 FAX 045-904-2439